

寒河江出張所通信

2015年11月
第1号

「オイルフェンス設置訓練」を行いました



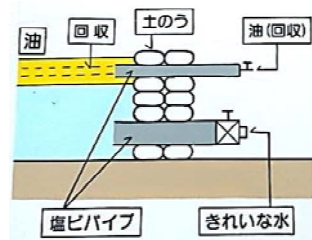
10月29日、山形市下楯沢地内の須川河川敷で行われ、河川管理の現場担当者約120名が参加しました。
油が河川に流れ込んでしまった場合、速やかに下流への拡散を防ぎ、油の回収をする必要があります。
本訓練は、現場担当者の迅速で確実な事故対応技術習得のため、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会が開催したものです。

オイルフェンス : 事故等により油(廃油・灯油など)が河川に流出してしまった際、拡散を防ぐために水面に設ける囲いのこと。

●現地の川幅、水深、流速などにより、オイルフェンスを張る位置や方法は異なります●

水路での油回収

水路に土のうを積み、上下にパイプを設置。下のパイプできれいな水を流しながら、上のパイプで油を回収します。



オイルフェンスの設置



オイルフェンス(半月工法)

小川で流出事故が発生した場合、水路の出口にフェンスを設け本川への流出を防ぎます。

水面にフェンスを張って油の流れを止め、吸着マットで流れ出た油を回収します。

●河川への油流出による影響●



- ① 河川や水路の環境汚染
- ② 川に住む生き物に悪影響
- ③ 鳥たちの羽に油が付着してしまう
- ④ 水道や農業用水が取水できなくなる など...

冬場は灯油を扱う機会が増えるため
油流出事故が多発します。
取り扱いには十分気をつけましょう。



←水面上での灯油

外観は無色透明。
特有のにおい。
拡散は早いです。



国土交通省 山形河川国道事務所 寒河江出張所

〒991-0043 寒河江市大字島字島東239

TEL 0237(86)3069 FAX 0237(86)6206

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/sagae/index.html>

がんばろう!東北